

コロナ社会対応ビジネスモデル創造事業補助金実績報告（公開用）

令和3年2月28日

項目	内容
事業者名	株式会社セカンダイズ 代表取締役 嶋本洋二
補助事業 テーマ	規格外野菜活用によるフードロス削減・農商工連携・地産地消に取り組む飲食店の新しいビジネスモデルの構築
事業実施 期間	令和2年10月12日 ～ 令和3年2月25日
事業の目的	<p>① 新しいスタイルの都会版道の駅開業</p> <p>② 理念の元に飲食店が参加するオンライン販売サイトの開設</p>
事業の実績（成果）	<p>① 新しいスタイルの都会版道の駅を「E LOVE」（選ぶ）と名付け、フードロス削減・農商工連携・地産地消の理念に SDGS をリンクさせ、レストラン部門のコンセプトやメニュー、デリカの商品化、農家さんリストも決定済みで出店先と最終折衝段階です。</p> <p>② 個々では結果の出ない飲食店におけるオンライン販売を収益の出せる事業とする為に、「E LOVE」内における EC サイト「TSUNAGU」（つなぐ）を開設し、出店する他の飲食店には通販のスタートにまつわる煩わしさを排除するシステムも構築しスタートしました。</p> 
今後の展望	<p>・ EC サイトにおける販売を伸ばす為には事業のベースにある理念としっかりリンクさせる事が重要で、並行して行う店舗販売と共に積極的な情報発信を行ないます。</p> <p>・ 府内の生産者と直接連携をし、今有る資源に目を向け有効活用しながら新しい複合型の飲食店を創り上げる事が、皆が得をする好循環型モデルとなり、ひいては食関連産業に波及効果をもたらすものと確信しております。</p>